

JA北九 自己改革取組レポート

JA北九は、自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向け、これまで積極的に取り組んできました。

令和7年度以降も、新たな中期3ヶ年経営計画や「組合員が求めるものは何か」という対話活動を通じ、継続的かつ着実に自己改革に取り組んでまいります。

令和7年度自己改革実践プランにおける上期の進捗状況を報告いたします。

令和7年度上期自己改革実践プランの取組結果

1. 農業者の所得増大・農業生産の拡大

①行政等の関係機関と連携した新規就農者対策の強化

■ 新規就農者…16人

②営農指導員育成計画策定と専門性の高い人材育成

■ 営農アドバイザー認定者総数…18人

③実需者・消費者ニーズに対応した販売戦略の実践

■ 販売品販売高…2,402百万円

④コスト低減に向けた免税軽油の普及・拡大

■ 申請件数…年度未確定

⑤農業融資の強化

■ 農業融資新規実行額…60,630千円



2. 地域の活性化

①食農活動等、地域密着活動を通じたJAへの理解促進

■ 女性大学受講者数…10人



②SNSを中心とした情報発信

■ Instagramフォロワー総数…1,783件



3. 組合員との対話・意思反映

①担い手経営体訪問



②准組合員のつどい



4. JA経営基盤の確立・強化

①JA北九園芸品目のブランド化

■ ブランド化(純増品目数)…1品目(枝豆)



②非対面でのサービスの提供および業務効率化

■ ネットバンク登録者数…1,330件

③ITリテラシーを身に付けた人材の育成

■ ITパスポート取得者総数…3人